

# 11月定例会常任委員会の審査等

## 予算決算委員会

(補正予算8件)

【委員長】小池智明 【副委員長】小池義治

【委員】委員長、副委員長を除く全議員

### 総務市民分科会

#### ●富士総合運動公園の管理棟解体に伴う アスベスト除去工事が大幅に増額となった理由は

**問** 総合体育館建設事業費を1億1246万円余増額し、運営事業者が実施した管理棟解体に伴う調査により判明した建材等のアスベスト除去工事の費用を負担するとのことですが、令和4年度に実施した旧体育館のアスベスト除去工事の契約額と比較し、大幅な増となるのはどのような理由からですか。

**答** 今回は過去に温水プールとして使用していた建物の解体であるため、令和4年度に解体した旧体育館と比べ、配管設備や断熱材などアスベストを含む建材が多かったことが要因です。

### 福祉保健分科会

#### ●臨時駐車場に費用をかけて整備する理由は

**問** 中央病院の臨時駐車場整備管理業務委託では、債務負担行為補正として、期間を令和15年度まで、限度額を3500万円と設定し、新病院の駐車場整備完了までの間、近隣の商業施設跡地を臨時駐車場として借り上げ、駐車場整備工事とその後の管理を民間事業者に委託するとのことですが、契約満了後には更地に戻すにもかかわらず、多額の費用をかけてアスファルト舗装やフェンス設置を行うのはどのような理由からですか。

**答** 臨時駐車場の整備から管理運営までを市直営で行った場合と民間に委託した場合とを比較したところ、委託のほうが数百万円ほど安価になることが分かりました。また、新病院建設により第一駐車場が使えなくなる令和9年度からは患者用駐車場として利用するため、段差や水たまりなどのない安全な駐車場が望ましいこと、砂ぼこりや水はけ等を懸念する地元町内会の要望等を勘案した結果、駐車場としてしっかり整備することとしました。

### 産業教育分科会

#### ●休館した県富士水泳場の合宿等への影響は

**問** コンベンション等開催事業補助金360万円の増額は、宿泊を伴う大会や合宿の開催数が想定を上回ったためとのことですが、今年8月から県富士水泳場が休館していることによる影響はないのですか。

**答** 県富士水泳場の休館により水泳場を使う合宿が中止になり、昨年度より補助金ベースで約70万円の減となるなどの影響がありました。一方で、今年4月から富士市総合体育館北里アリーナ富士が供用開始されたことや、5月から富士市スポーツコミッションが設置されたことなどにより、そのほかの合宿等の誘致は順調で、本補助金の今年度上半期の申請実績は、昨年度の約1.2倍に増えています。

### 建設消防分科会

#### ●老朽化した消火栓の調査・修繕の状況は

**問** 消火栓維持管理費を1000万円増額し、本年10月に発生した漏水事故を受け、緊急点検を実施し、早急に修繕が必要と判断した消火栓の修繕を行うとのことですが、現時点の状況はいかがですか。

**答** 市内に設置されている消火栓4127基のうち、耐用年数30年を経過した約2200基の緊急点検に着手し、11月19日時点までに229基の点検・評価を実施し、早急に修繕が必要と判断した消火栓は1基で、既に修繕を完了しました。

各分科会において、上記の質疑・答弁があり、病院事業会計補正予算について反対討論・賛成討論を行った後、全ての付託議案を可決し、以下の事項を当局に要望することになりました。

- インターナショナルスクールについて、今後、誘致に関する事業を具体的に展開していく場合には、事前に市民の意見をしっかりと聞くなど、事業に対する理解が得られるよう努めること。
- 年末年始救急医療体制確保事業について、発熱患者が殺到し、救急医療センターの業務を圧迫しないよう十分に周知するとともに、評価・検証を通じて今後も本事業が継続できるよう努めること。
- 蒲原病院線の代替交通について、自主運行バスをよりよいものにするため、沿線地区住民等の声をよく聞き、実証運行の結果を検証し、必要に応じて運行内容の見直しを検討すること。
- 小中学校再編計画については、策定に当たって、しっかりと市民に周知するとともに、地域のまちづくりにも関わることであり、地域とともに慎重に議論を進めること。

# 11月定例会常任委員会の審査等

## 総務市民委員会

(条例5件、その他2件)

【委員長】井出晴美

【副委員長】佐藤菊乃

【委員】川窪吉男、遠藤盛正、下田良秀、伊東美加、小池義治、新家大輔

#### ●住所地特例により市内に住所がない方への対応は

**問** 富士市斎場の使用料が無料となる対象者を「使用者又は死亡者が市民の場合」から死亡者が「市民の場合」に改め、死亡当時の住所が市内にあった方のみを無料とするとのことですが、介護保険制度の住所地特例により、富士市が保険者でありながら、他自治体に住民票を移し老人ホーム等の施設に入所している方が亡くなった場合には、どのような対応となりますか。

**答** 富士市斎場で火葬はできますが、住所が市内にないため有料となります。

#### ●候補者に対する課題点等への働きかけは

**問** まちづくりセンターの指定管理者候補者の審査結果では、いずれの施設の候補者も、各審査項目の得点において、求めるレベルを満たしているという評価でしたが、個別の項目で課題点等がある場合には、候補者に対しアドバイス等、何かしらの働きかけをしていますか。

**答** 指定管理者選定評価委員会の場において、評価委員である外部有識者の方々から、候補者に対し改善策について提案がなされるときもありますので、そういった場合には今後の事業に向けての改善材料として検討いただいています。

## 福祉保健委員会

(条例2件、その他4件)

【委員長】杉山 諭

【副委員長】荻田丈仁

【委員】太田康彦、笹川朝子、関 明美、植松光徳、望月 昇、小野泰正

#### ●民間移管後の保育園施設における修繕等の対応は

**問** 平成31年に策定した富士市公立教育・保育施設再配置計画の個別計画に基づき、令和8年4月1日から広見保育園及び中野保育園の2園を民間移管するため条例改正を行うとのことですが、移管後の施設は市のファシリティマネジメントの対象外となるのですか。

**答** 移管後は民間事業者の所有物となるため、基本的に市が維持管理することではなく、ファシリティマネジメントの対象外となります。しかしながら、移管する施設が老朽化していることから、保育の質を担保するため、移管後2年間は、国の交付金の対象にならない軽微な修繕を対象に、上限1500万円までを市が補助する予定です。その後は移管先の学校法人が改修等を実施していくことになります。



▲広見保育園

#### ●改定する中央病院の差額室料と他病院との比較は

**問** 富士市病院事業使用料及び手数料条例の改正は、老朽化した病棟設備等の改修工事が完了し、療養環境が改善されることや、物価高騰、社会経済情勢の変化等を踏まえ、差額室料等を引き上げるものとのことですが、改定後の差額室料は近隣の公立病院と比較していかがですか。

**答** 病院によって部屋のつくりや設備等が異なるため一概には比較できませんが、近隣公立病院を調査したところ、富士宮市立病院や沼津市立病院では改定後の中央病院の料金を下回るものの、両病院とも料金改定に向けた検討段階に入っていると聞いています。また、他の多くの公立病院においても、近年の社会情勢の変化等により料金改定を実施しているようです。



▲中野保育園

「あいさつ・11月定例会

常任委員会の審査等

一般質問一覧

特集

常任委員会視察

議会広報委員のページ

「あいさつ・11月定例会

常任委員会の審査等

一般質問一覧

特集

常任委員会視察

議会広報委員のページ